

(令和4年8月)

種 類	市況の概要
(青果部の動向) 青 果 全 般	8月は北日本の各地で線状降水帯が発生するなど記録的な大雨となった所があった一方、西日本では晴れた日が多かったことから、総入荷量及び総取扱金額は前年同月並みであった。今後は、北日本の雨の影響が長引き、根菜類等の高値水準が続くことが見込まれる。 9月は、栗や松茸、梨、りんご等の入荷が増え、秋の気配が感じられる。
野 菜	野菜全般の入荷量は前年同月並みであったが、単価はだいこんやたまねぎの高値により10%上回った。 根菜類の入荷量は前年同月比で25%下回り、単価は37%上回った。 葉菜類の入荷量は前年同月並みであったが、単価は8%下回った。 果菜類の入荷量は前年同月比で5%上回ったが、単価はとまとを中心に引き合いが強く12%上回った。 土物類の入荷量は前年同月並みであったが、単価は16%上回った。
果 実	果実全般の入荷量は前年同月比で4%上回ったが、単価は移動制限のない夏休みの需要などから4%上回った。 かんきつ類の入荷量は前年同月比で7%下回ったが、単価は上位等級が少なく6%下回った。 りんご類の入荷量は前年同月比で6%上回ったが、単価は需要が高かったため17%上回った。 梨類の入荷量は前年同月比で29%上回ったが、単価は前年同月並みであった。 もも類の入荷量は前年同月比で27%上回り、単価は13%下回った。 ぶどう類の入荷量は前年同月比で9%下回ったが、単価は6%上回った。 メロン類の入荷量は前年同月比で6%下回り、単価は7%上回った。

	た。 すいか類の入荷量は前年同月比で 20 % 上回ったが、単価は月を通して需要が高かったため 9 % 上回った。
--	---

主要品目（野菜）	市況の概況
【根菜類】 長だいこん	北海道を中心に兵庫、滋賀、青森、岐阜などからも入荷した。入荷量は主産地における高温・干ばつなどの影響により前年同月比で29%下回り、単価は71%上回った。
西洋にんじん	北海道を中心に中国、兵庫からも入荷した。入荷量は前年同月比で20%下回り、単価は7%上回った。
【葉菜類】 はくさい	長野を中心に北海道、山梨からも入荷した。入荷量は前年同月比で3%下回ったが、単価は引き合いが弱く18%下回った。
キャベツ	群馬、長野を中心に山梨からも入荷した。入荷量は前年同月比で3%上回り、単価は11%下回った。
ほうれんそう	岐阜を中心に静岡、北海道、茨城、京都などからも入荷した。入荷量は前年同月比で7%下回ったが、単価は安定した入荷が見込まれたことから4%下回った。
レタス	長野を中心に滋賀、福井、兵庫、北海道などからも入荷した。入荷量は前年同月比で3%上回り、単価は15%下回った。
【果菜類】 きゅうり	京都、福島、愛媛、長野を中心に宮崎などからも入荷した。入荷量は前年同月比で32%上回り、単価は19%下回った。
なす	京都を中心に徳島、香川、群馬、栃木などからも入荷した。入荷量は前年同月比で21%上回り、単価は16%下回った。

とまと	岐阜、北海道を中心に熊本、青森、茨城などからも入荷した。入荷量は前年同月並みであったが、単価は20%上回った。
ピーマン	大分を中心に兵庫、青森、茨城、韓国などからも入荷した。入荷量は前年同月比で9%下回り、単価は34%上回った。
【土物類】 ばれいしょ (メイクイン含む)	北海道を中心に茨城、千葉、青森、長崎などからも入荷した。入荷量は前年同月並みであったが、単価は4%上回った。
たまねぎ	北海道、兵庫を中心に中国、京都、滋賀などからも入荷した。入荷量は前年同月比で5%上回ったが、単価は品薄感が強かったため50%上回った。

主要品目（果実）	市況の概況
ハウスみかん	長崎、宮崎を中心に佐賀、和歌山からも入荷した。入荷量は前年同月比で１０％下回ったが、単価は上位等級が少なく１０％下回った。
津軽 (サン津軽含む)	長野を中心に青森からも入荷した。入荷量は前年同月比で４％下回り、単価は１１％上回った。
幸水なし	徳島を中心に富山、長野、佐賀、熊本などからも入荷した。入荷量は前年同月比で３２％上回ったが、単価は盆前の需要などにより７％上回った。
もも	山梨、福島を中心に長野、和歌山、岡山などからも入荷した。入荷量は前年同月比で２８％上回り、単価は１３％下回った。
デラウェア	山梨を中心に山形、大阪からも入荷した。入荷量は前年同月比で２３％下回ったが、単価は前年同月並みであった。
巨峰	山梨、福岡を中心に鳥取、長野からも入荷した。入荷量は前年同月比で９％下回ったが、単価は前年同月並みであった。
アールスメロン	静岡、京都、茨城を中心に高知、石川などからも入荷した。入荷量は前年同月比で６％下回り、単価は４％上回った。
大玉すいか	山形、長野を中心に秋田、滋賀、石川などからも入荷した。入荷量は前年同月比で１６％上回ったが、単価は月を通して需要が高かったため７％上回った。